

保護者アンケート回答例 各アンケート項目に2~3個のみ記載

1. 実習のなかで、子どもが本日のテーマのような物理の世界をより身近に感じるようになった活動は何だと思えますか？
 - ドライアイスはスーパーでも時々子供が袋に入れるので、大変身近だったと思います。液体になるものと気体になるもの個体になるものの違いも興味深そうでした。
 - 物体の移動や家電の熱交換などもすべて熱量と仕事の関係でできていることに興味をおぼえたようだ。
2. 今日の実習の意義(以下の選択肢で最も当てはまるものの番号を○で囲んでください)
 - a 大変意義があった(17名) b 少し参考になった(7名) c どちらともいえない(0名)
 - d あまり参考にならなかった(1名) e まったく意義が無かった(0名)
3. 今日の実習で良かった点、あるいは悪かった点について、具体的なことがらを記載してください。
 - (良)実際に身近な事を例に出して説明して下さったこと。見せていただいたことでより理解できた。(悪)難しい言葉や方程式が多く、まだまだ“?”の顔でした。
 - (良)液体窒素を使った実験で空気中の窒素が液体として見ることができる風船での実習が子供にとって初めての体験で印象に残ったと思う。(悪)熱効率、ヒートポンプのところの計算式のところは少し子供には難しかった。
4. 実習の効果(実習に参加したことによって、身の周りの現象等の見方について、お子さんの成長あるいは保護者ご自身の変化がありましたら、ご記入ください)
 - 大学の名誉教授の先生から、ある程度きちんとした科学の用語を用いて講義していただき、刺激的だった。難しい用語もわかりやすくとえを用いて話していただき、子供にも伝わったと思います。多少の疑問や課題を親子で共有できて、ありがたいと感じた。科学の芽が生まれたと思った。
 - 自分は技術者ですが、子供にさまざまな現象をわかりやすく説明することが難しい時があります。今回のヒートポンプの説明はすごくわかりやすいと感じました。その他にもわかりやすい説明があり参考になりました。
5. その他(本連続講座についての感想、あるいは要望など、ご自由にお書きください)
 - 一中略—今までの小学生向きのプログラムとは違って、高度だなと思いました。来年は中学生であり、ある意味大人扱いの本講座は本人をやる気にしてくれたようです。次回が楽しみです。
 - 言葉の意味やしぐみについて学校の理科の授業ではまだ学習していない事柄も出てきますが、何とか実験実習を体験していく中でいろいろなことに興味を持てる習慣が身についていければと感じています。